

わらば～ 体験じゅく2012

スタート!!



◆ 開校式・昔の道具体験 ◆

講師：博物館職員

開校式では、わらば一全員と博物館職員の自己紹介を行いました。開校式の後は、一年間、活動の拠点となる博物館の探検や、昔の道具体験をしました。



◆ 村獅子を探せ! ◆

講師：博物館職員

宜野湾市喜友名にある村獅子群などの文化財をウォークラリー形式で巡りました。周りをよく見ながら回ることで、意外と身近にある文化財を見つけることができました。



◆ タイモの植付け ◆

講師：伊佐 實雄 先生
(大山タイモ農家)

宜野湾市の特産物であるタイモの植付けに、大山で農家をされている方に教えて頂きながら挑戦しました。田んぼの泥の不思議な感触にとっても盛り上がりしました!



◆ ウシとふれ合おう! ◆

講師：宮城 邦治 先生
(沖縄国際大学教授)

中城村の牛舎にお出かけして、牛のお世話と一緒に散歩、闘牛の練習風景の見学などを行いました。初めて見る巨大な牛に、みんなびっくりでしたが、最後は仲良くなれました!



9月

宿泊学習を予定していましたが…台風のため中止になってしまいました。残念…



◆ 昔のおもちゃ作り・閉校式 ◆

講師：田場 典正・屋嘉比 康勝 先生

最後のわらば体験じゅくでは、竹とんぼ作りに挑戦しました。微妙な作りで飛び方が全然違う竹とんぼ。みんな夢中になって作りました。

閉校式では、修了証書の授与や、わらば一達の体験じゅくでの感想を発表してもらいました。



◆ タイモの収穫 ◆

講師：宮城 徳康 先生
(大山タイモ農家)

大山のタイモ畑に行き、タイモの収穫を行いました。1月なのに、とても暖かい日でした。タイモ料理のお土産や、体験の最中にスッポンが見つかるサプライズもあり、とても楽しい収穫体験になりました!



◆ 漆喰シーサーづくり ◆

講師：比嘉 和行 先生
(わにや耕肩代表)

屋根瓦と沖縄の伝統的な接着剤の漆喰を組み合わせ、世界に一つだけのオリジナルシーサーを作りました。かっこいい、かわいい、癒し系など、色々なシーサーが誕生しました!



◆ 豆腐づくり ◆

講師：博物館職員

石臼やシンメナービ(大きな鍋)などの昔の道具を使用して、島豆腐作りに挑戦しました!今では何気なく食べている豆腐ですが、自分たちで作るのはとても大変でした!



～閉校式～

ますますたくましくなったわらば～★



山里 佑太郎
(嘉数小学校 5年)

ぼくは、わらば体験じゅくを通して、一番楽しかったことは、シーサーを作ったことです。シーサーは、かわらとじっくりとボンドの三つでシーサーを作りました。シーサーはタックワサーを作りました。宿泊学習は台風で行けなくて残念でした。大変だったことは、牛とふれ合うときに、牛のうんこをかたづけるときが、とても大変でした。わらば体験じゅくはとても楽しかったです。ちがう学校の人と友だちになれてよかったです。

じゅく生の感想



下地 衿加
(琉大附属小学校 6年)

わらば体験じゅくをして、私は自分から知らないことをいろいろ学べました。シーサーのことだったり、タイモだったり、自分が知らないことがいろいろ学べて体験できて、おもしろかったです。大変だったことは、たくさんあったけど、それをのりこえて知ることができるものがあって、たっせいかんがあって楽しかったです。

New 第14期
じゅく生募集の

お知らせ★

わらば～体験じゅくは、毎年5月ごろに募集を行いますので、来年度もぜひぜひ、みなさまのご参加お待ちしております。

